

平成 26 年（2014 年）9 月

平和首長会議加盟自治体各位

平和首長会議会長
広島市長 松井 一實

高山市からの「国際平和デー」における一斉鐘打への御協力依頼について

拝啓 時下ますます御清栄のこととお喜び申し上げます。

国連では、毎年 9 月 21 日を「国際平和デー」と定め、世界の停戦と非暴力の日としてこの日一日敵対行為をやめるよう呼び掛けています。平和首長会議でも、この呼び掛けに応じて国際平和デーの記念行事を開催していただくよう、6 月 23 日配信『平和首長会議ニュース（2014 年 6 月）第 54 号』により全加盟都市へメッセージを送付しています。

こうした中、平和首長会議加盟都市である岐阜県高山市より、別添のとおり、今年の「国際平和デー」に平和への願いと感謝の気持ちを今一度考えていただくきっかけとして、寺院、教会などの鐘を一斉鐘打する取組を実施することにしており、広島市および平和首長会議加盟自治体においてもこの一斉鐘打の取組に協力してもらいたい旨の依頼がありました。

つきましては、各加盟自治体におかれましても、国際平和デーの記念行事の一環としてこの取組への御協力を御検討いただければ幸いです。なお、この呼び掛けに御協力いただいた自治体におかれましては、開催の日時、場所、概要等を高山市（担当部署：市民活動推進課）及び平和首長会議事務局にお知らせいただきますようお願いいたします。

※参考：広島市においては、次のとおり記念行事の開催を予定しています。

- ① 広島市及び広島平和文化センター職員、広島県原爆被害者団体協議会、広島県生活協同組合連合会、広島女学院高等学校の代表が原爆死没者慰霊碑に献花する。
- ② 正午に参加者全員で原爆死没者慰霊碑に 1 分間の黙祷を捧げるとともに、職員が平和の鐘を鳴らし、核兵器廃絶と世界恒久平和の実現を祈念する。
- ③ 黙祷に合わせ、参加者の代表が「2020 年までの核兵器廃絶を！」という平和首長会議の横断幕を掲出する。

（問合せ先）平和首長会議事務局

担当：村上、松本

〒730-0811 広島市中区中島町 1-5

（公財）広島平和文化センター平和連帯推進課

E-mail: mayors@pcf.city.hiroshima.jp